

幼児期の食物アレルギー児の留意点

食事の変化

摂取する食物の種類や調理方法のバリエーションが増える
食物摂取量が増える
食物への好みが急激に変化する
市販品や外食デビュー

集団生活・社交デビュー

保育園・幼稚園入園
小学校入学準備
お友達との食事・おやつ交換

その他

運動量が増える
次子の出産時期と重なることがある
アレルギー対応の内服薬形状の変更、エピペン所持考慮

保護者の必要知識

食物アレルギー症状と、その対応
食品選択・代替食品・調理時の注意
成長に必要な栄養
周囲の理解：家族 親族 友人 先生
発達に伴い子どもの理解を助ける
治癒にいたる過程（脱感作、耐性獲得）
他の合併アレルギー疾患

西市民には
小児アレルギーチームの
医師・看護師・管理栄養士・薬剤師
がいます。
質問や困った事があれば
是非、相談して下さい。